



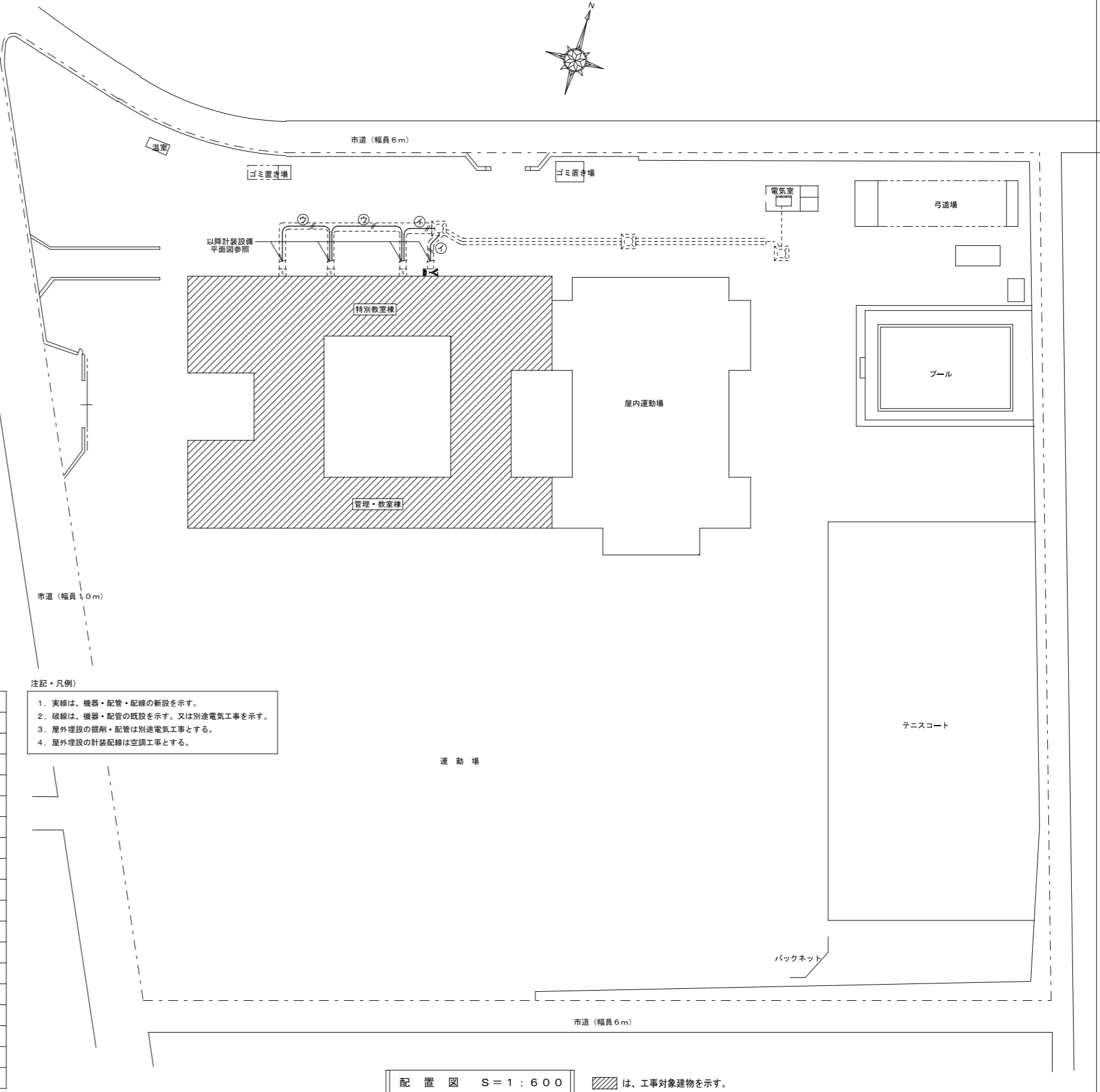
附近見取図 NO. SCALE

特記事項

- 本工程は空調機新設に伴う改修工事のため、下記事項に充分配慮して作業を行うこと。
1. 工事着手前に現地調査を充分行い（特に掘削工事は事前に試掘を行うこと）、施工計画書及び工程表を作成し、監督員等の承諾を得た後に、工事に着手すること。
 2. 学校運営期間中の工事となるので、騒音及び便所等の使用に支障をきたす事の無いように留意すると共に、事前に担当者及び学校側に連絡し、承諾を得ること。
 3. 工事施工に先立ち支障となる機器または、移動すべき機器等が発生した場合は、事前に協議し学校側に移動してもらった後に、養生し作業に着手すること。
 4. 工事期間中は安全作業に努めると共に、火気等にも充分注意して作業すること。また、粉塵等の発生にも十分留意し、養生を確実にを行い作業すること。
 5. 工事期間中に休日及び時間外作業をする場合は、事前に担当者に連絡し承諾を得たのちに作業すること。
 6. 工事に伴いハツリ等を行った場合、原則として原形復旧すること。
 7. コア貫き箇所は、鉄筋探索を行い鉄筋の切断がないようにすること。
 8. 屋外露出の支持金物・ボルト・ナット類は全てステンレス製（SUS304）とする。
 9. 空調室内機・配管等は支持部分と機器吊元部分が600mm以上の場合は振れ止めを取ること。
 10. 室外機には各々適切な場所に室名、記号を記入した樹脂プレート（刻印）を取り付けること。又、室内機は必要に応じ表示すること。
 11. 室外機の据付に用いる防振ゴムの厚さは15mmとする。又、室外機には全て転倒防止処置を施すこと。
 12. 空調機の撤去に際しては、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき適正に処理することとし、フロン回収作業については知事登録を受けた事業者及び冷媒回収認定事業所にて行うこと。
 13. 発生材の処理については、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』及び『再生資源の利用の促進に関する法律』『建設リサイクル法』等の関係法規に基づき、適正に処理すると共に、マニフェストシステムを適用して管理を行うこと。
 14. 工事中に範囲外の部分を壊した場合は、請負金額内で原形復旧すること。
 15. 官公庁へ手続き等及びそれにかかる経費の支出は、請負業者にて行うこと。

注記・凡例

1. 実線は、機器・配管・配線の新設を示す。
2. 破線は、機器・配管の既設を示す。又は別途電気工事を示す。
3. 屋外埋設の掘削・配管は別途電気工事とする。
4. 屋外埋設の計装配線は空調工事とする。



備考	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検印		設計年月日	工事名 中学校空調設備及び受変電設備整備事業（串木野中学校 機械）	図面番号 M-02
	株式会社 ナック	検 図	担 当	H29.11		
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		製 図	縮 尺		
	〒890-0014 鹿児島県串木野市上名2丁目5番地17号 電話(099)223-2983 代表取締役 小島真史			A2 1:600		
				図面種類	凡例表、空調機器表	

- 注記・凡例
1. 実線は、機器・配管の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。
 3. \boxtimes は、新設点検口を示す (450×450)
 4. \boxtimes は、既設点検口を示す。
 5. \textcircled{A} は、配管・配線の区画貫通部を示す。
 6. \textcircled{B} は、手元開閉器 (電気工事) を示す。
 7. 防火上主要な間仕切りを貫通する配管は、区画貫通処理 (大臣認定工法) にて施工すること。
 8. 空調機・点検口設置箇所には、天井開口補強を行うこと。
 9. ドレン管は、側溝放流とし、防虫網 (SUS) を設置すること。
 10. リモコン配線の露出部分はアルミパネル (A型) にて施工を行うこと。

冷媒管サイズ表

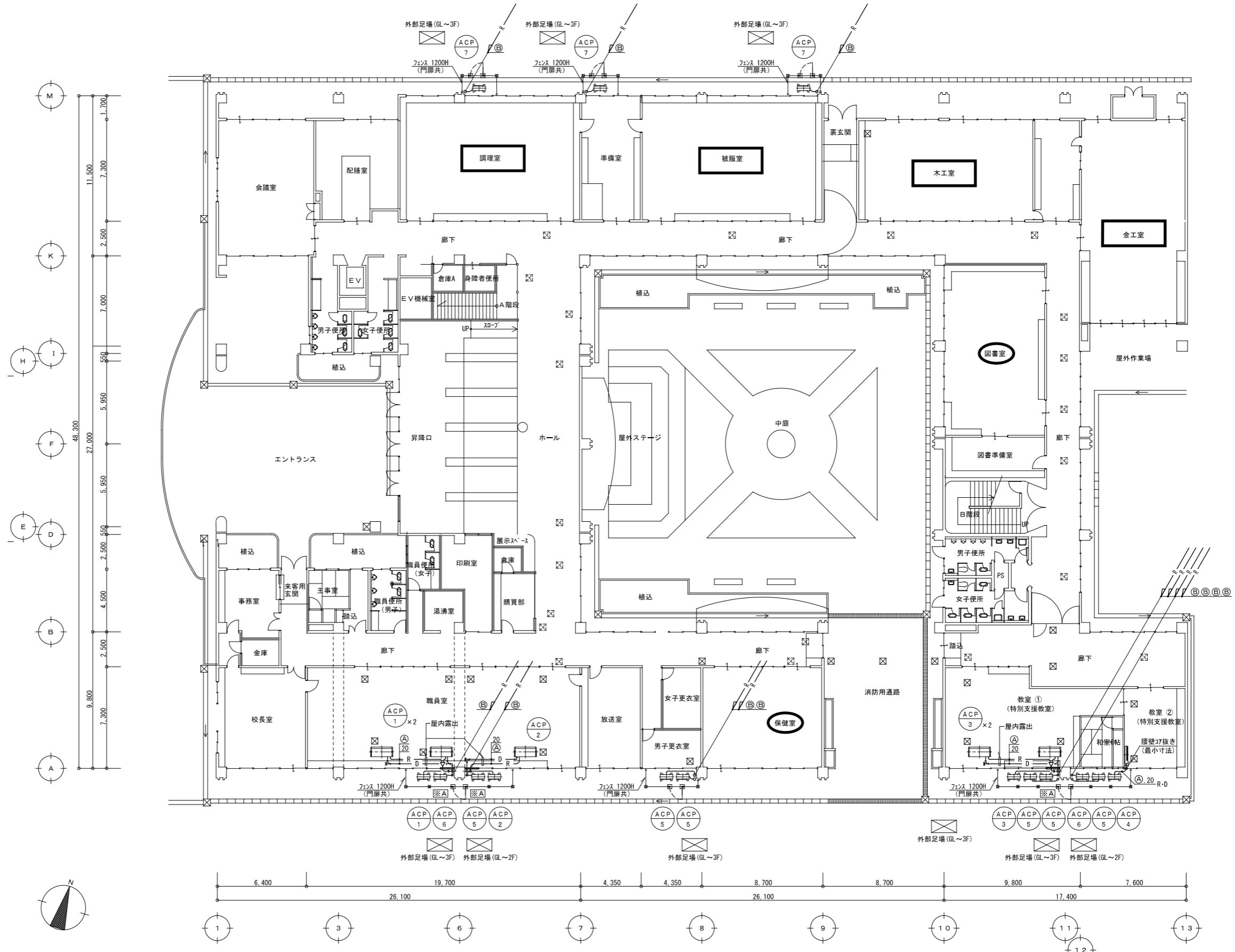
記号	冷媒管口径	
	液管	ガス管
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9

空調整備凡例

既設改修

新設

※照明は全体が改修対象



1階平面図 S=1:200

※A は、窓ガラスをアルミパネルに取替を示す (h¹ 枠材1920×500H)

備考	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検印	設計年月日	工事名	中学校空調設備及び受変電設備整備事業 (串木野中学校 機械)	図面番号
	株式会社 ナック	検 担 製 図	H29.11			
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		縮尺			
	〒890-0014 鹿児島県串木野町2丁目5番地17号 代表取締役 小島真史		A2 1:200	図面種類	空調設備 1階平面図	M-04

- 注記・凡例
1. 実線は、機器・配管の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。
 3. \boxtimes は、新設点検口を示す (450×450)
 4. \boxtimes は、既設点検口を示す。
 5. \odot は、配管・配線の区画貫通部を示す。
 6. \square は、手元開閉器 (電気工事) を示す。
 7. 防火上主要な間仕切りを貫通する配管は、区画貫通処理 (大臣認定工法) にて施工すること。
 8. 空調機・点検口設置箇所には、天井開口補強を行うこと。
 9. ドレン管は、側溝放流とし、防虫網 (SUS) を設置すること。
 10. リモコン配線の露出部分はアルミパネル (A型) にて施工を行うこと。

冷媒管サイズ表

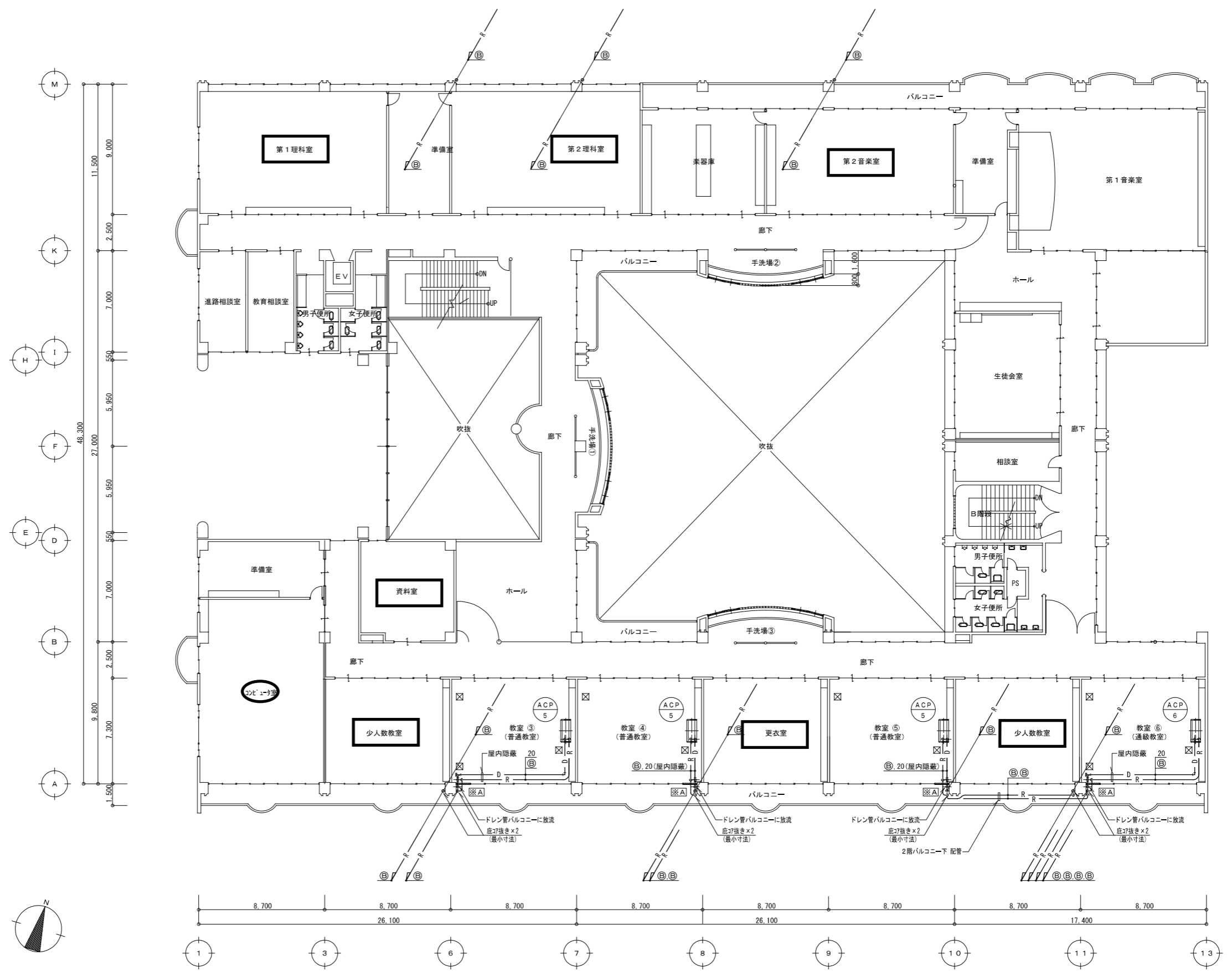
記号	冷媒管口径	
	液管	ガス管
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9

空調整備凡例

既設改修

新設

※照明は全体が改修対象



2階平面図 S=1:200

※A は、窓ガラスをアルミパネルに取替を示す (H 幅920×500H)

備考	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検印	設計年月日	工事名	中学校空調設備及び受変電設備整備事業 (串木野中学校 機械)	図面番号
	株式会社 ナック	検 図 担 当 製 図	H29.8			
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		縮尺	図面種類	空調設備2階平面図	M-05
	〒890-0014 鹿児島県串木野2丁目5番地17号 代表取締役 小島真史		A2 1:200			

- 注記・凡例
1. 実線は、機器・配管の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。
 3. \boxtimes は、新設点検口を示す (450×450)
 4. \boxtimes は、既設点検口を示す。
 5. \textcircled{A} は、配管・配線の区画貫通部を示す。
 6. \textcircled{B} は、手元開閉器 (電気工事) を示す。
 7. 防火上主要な間仕切りを貫通する配管は、区画貫通処理 (大臣認定工法) にて施工すること。
 8. 空調機・点検口設置箇所には、天井開口補強を行うこと。
 9. ドレン管は、側溝放流とし、防虫網 (SUS) を設置すること。
 10. リモコン配線の露出部分はアルミパネル (A型) にて施工を行うこと。

冷暖管サイズ表

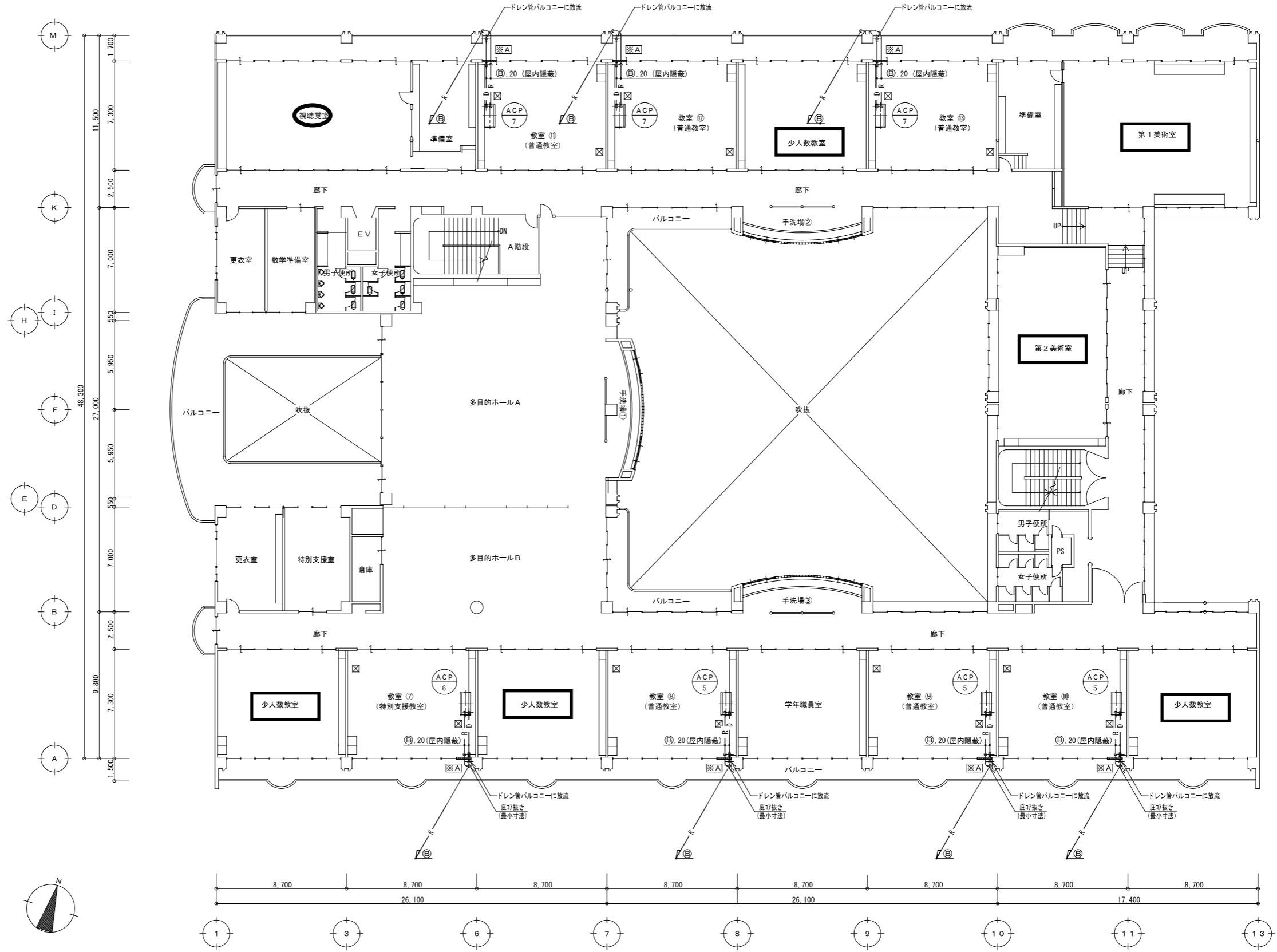
記号	冷暖管口径	
	液管	ガス管
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9

空調整備凡例

既設改修

新設

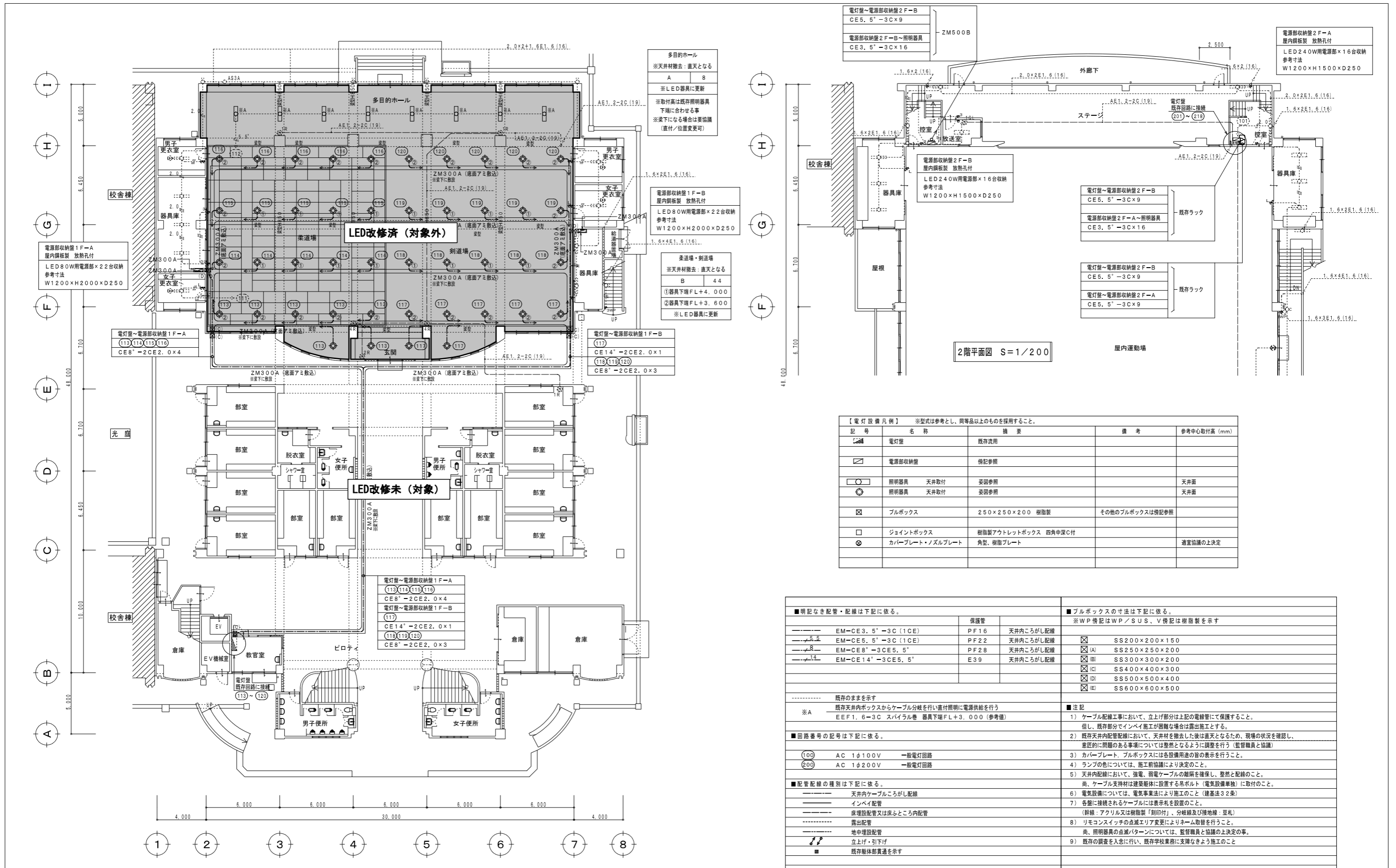
※照明は全体が改修対象



3階平面図 S=1:200

※A は、窓ガラスをアルミパネルに取替を示す (h 枠径920×500H)

編 号	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号 株式会社 ナック 一級建築士登録番号102867号 大角成人	検 印 検 図 担 当 製 図	設計年月日 H29.8 縮 尺 A2 NOSCALE	工 事 名 中学校空調設備及び受変電設備整備事業 (串木野中学校 機械)	図面番号 M-06
〒890-0014 鹿児島県串木野町2丁目5番地17号 電 話 (099) 223-2983	代表取締役 小島真史			図面種類 空調設備3階平面図	



多目的ホール
※天井材撤去：直天となる
A B
※LED器具に更新
※取付高は既存照明器具
下層に合わせる事
※梁下になる場合は要協議
(直付/位置変更可)

電源部収納盤1F-B
屋内扉板製 放熱孔付
LED80W用電源部×2台収納
参考寸法
W1200×H2000×D250

柔道場・剣道場
※天井材撤去：直天となる
B 44
①器具下層FL+4.000
②器具下層FL+3.600
※LED器具に更新

電灯盤～電源部収納盤1F-B
(117)
CE14'-2CE2.0×1
(118)(119)(120)
CE8'-2CE2.0×3

電灯盤～電源部収納盤1F-A
(113)(114)(115)(116)
CE8'-2CE2.0×4
電灯盤～電源部収納盤1F-B
(117)
CE14'-2CE2.0×1
(118)(119)(120)
CE8'-2CE2.0×3

電灯盤～電源部収納盤2F-B
CE5.5'-3C×9
ZM500B
電源部収納盤2F-B～照明器具
CE3.5'-3C×16

電源部収納盤2F-A
屋内扉板製 放熱孔付
LED240W用電源部×16台収納
参考寸法
W1200×H1500×D250

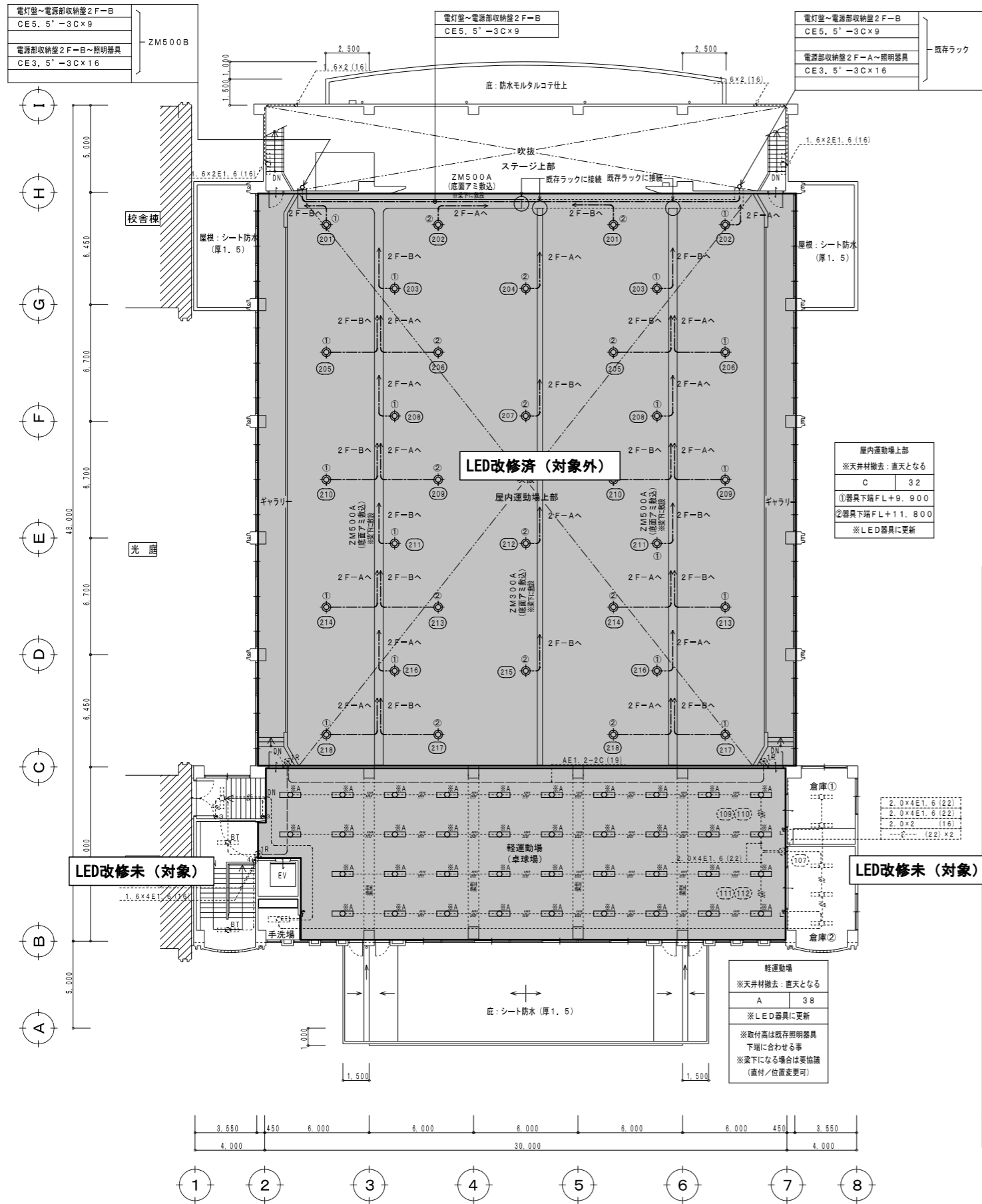
2階平面図 S=1/200

1階平面図 S=1/200

今回天井解体範囲(直天となる範囲)

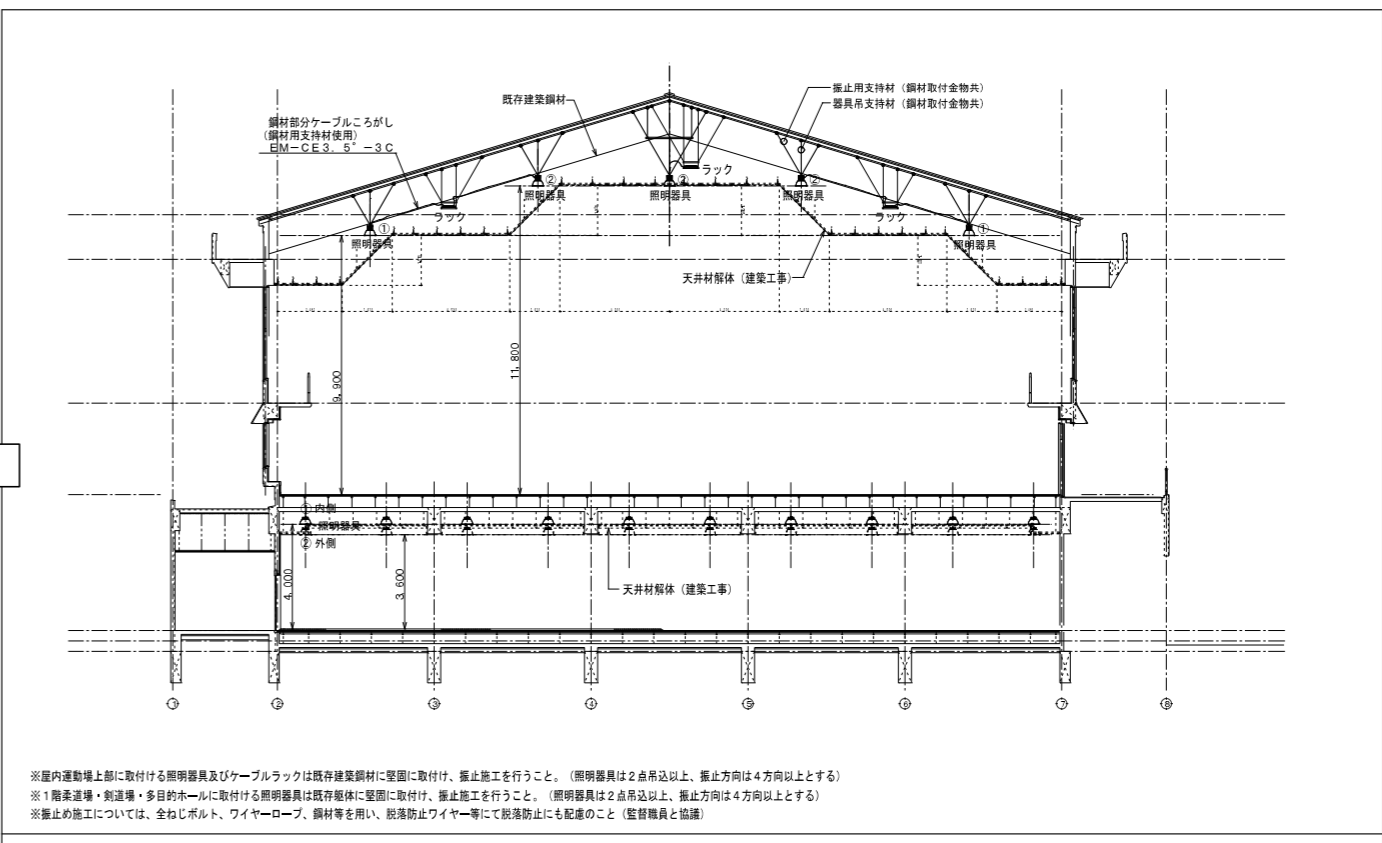
記号	名称	概要	備考	参考中心取付高(mm)
☐	電灯盤	既存汎用		
☒	電源部収納盤	傍記参照		
○	照明器具	天井取付	要図参照	天井面
⊙	照明器具	天井取付	要図参照	天井面
☒	プルボックス	250×250×200 樹脂製	その他のプルボックスは傍記参照	
☐	ジョイントボックス	樹脂製アウトレットボックス 四角中深C付		
⊗	カバープレート・ノズルプレート	角型、樹脂プレート		適宜協議の上決定

■明記なき配管・配線は下記に依る。		■プルボックスの寸法は下記に依る。	
EM-CE3.5'-3C(1CE)	保護管	PF16	天井内こしがし配線
EM-CE5.5'-3C(1CE)	PF22	天井内こしがし配線	
EM-CE8'-3CE5.5'	PF28	天井内こしがし配線	
EM-CE14'-3CE5.5'	E39	天井内こしがし配線	
■回路番号の記号は下記に依る。		■注記	
(100)	AC 1φ100V 一般電灯回路	※WP傍記はWP/SUS、V傍記は樹脂製を示す	
(200)	AC 1φ200V 一般電灯回路	☒ SS200×200×150	
■配管配線の種別は下記に依る。		☒(A) SS250×250×200	
---	天井内ケーブルこしがし配線	☒(B) SS300×300×200	
---	インベイ配管	☒(C) SS400×400×300	
---	床埋設配管又は床ふところ内配管	☒(D) SS500×500×400	
---	露出配管	☒(E) SS600×600×500	
---	地中埋設配管	■注記	
---	立上げ・引下げ	1) ケーブル配線工事において、立上げ部分は上記の電線管にて保護すること。但し、既存部分でインベイ施工が困難な場合は露出施工とする。	
---	既存躯体部貫通を示す	2) 既存天井内配管配線において、天井材を撤去した後は直天となるため、現場の状況を確認し、意匠的に問題のある事項については整然となるように調整を行う(監督職員と協議)	
		3) カバープレート、プルボックスには各設備用途の旨の表示を行うこと。	
		4) ランプの色については、施工前協議により決定のこと。	
		5) 天井内配線において、強電、弱電ケーブルの配線を確認し、整然と配線のこと。尚、ケーブル支持材は建築躯体に設置する吊ボルト(電気設備専独)に取付のこと。	
		6) 電気設備については、電気事業法により施工のこと(建築法32条)	
		7) 各盤に接続されるケーブルには表示札を設置のこと。(幹線：亚克力又は樹脂製「刻印付」、分岐線及び接地線：亚克力)	
		8) リモコンスイッチの点滅エリア変更によりネーム取替を行うこと。	
		尚、照明器具の点滅パターンについては、監督職員と協議の上決定の事。	
		9) 既存の調査を入念に行い、既存学校業務に支障なきよう施工のこと	



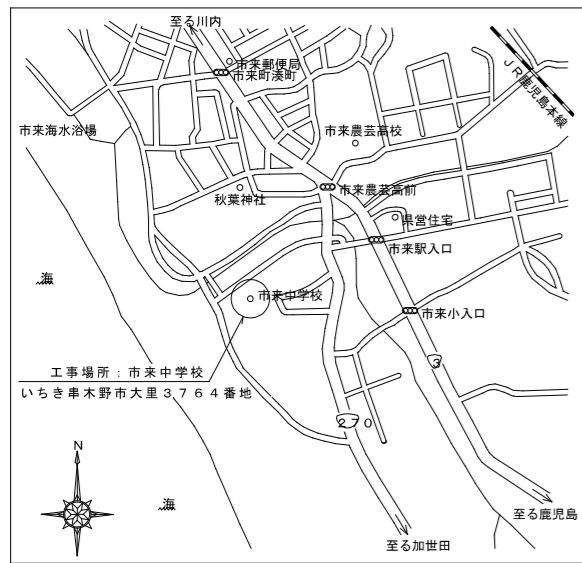
照明器具姿図 ※仕様は参考とし、同等品として差支えないことを確認した機器を採用すること。(監督職員と協議)

A	LEDモジュール	(Hf32W-2相当)	B	LED80W	C	LED240W
	直付下面開放型	電圧100~242V		高天井用、電源別個型		電圧100~242V
※パイプ吊 (約1m) (既天井面-躯体面)			※電源部参考寸法 W80H143.5D42 重量約0.75kg ※適合電線サイズ: 電源部~50mまでCE3.5'-3C ※許容電圧降下 定格電圧±10% ※重量約2.4kg (参考値) ※取付金物共本工事		※電源部参考寸法 W86H263D50 重量約1.88kg ※適合電線サイズ: 電源部~80mまでCE3.5'-3C ※許容電圧降下 定格電圧±10% ※重量約7.6kg (参考値) ※取付金物共本工事	
消費電力: 39.1W以下			消費電力: 88W (電源最大出力電力91W) 以下		消費電力: 260W (電源最大出力電力336W) 以下	
ランプ: 5,000K 定格光束: 5,774 (1m) 以上			ランプ: 5,000K Ra80以上 定格光束: 8,000 (1m) 以上		ランプ: 5,000K Ra80以上 定格光束: 24,000 (1m) 以上	

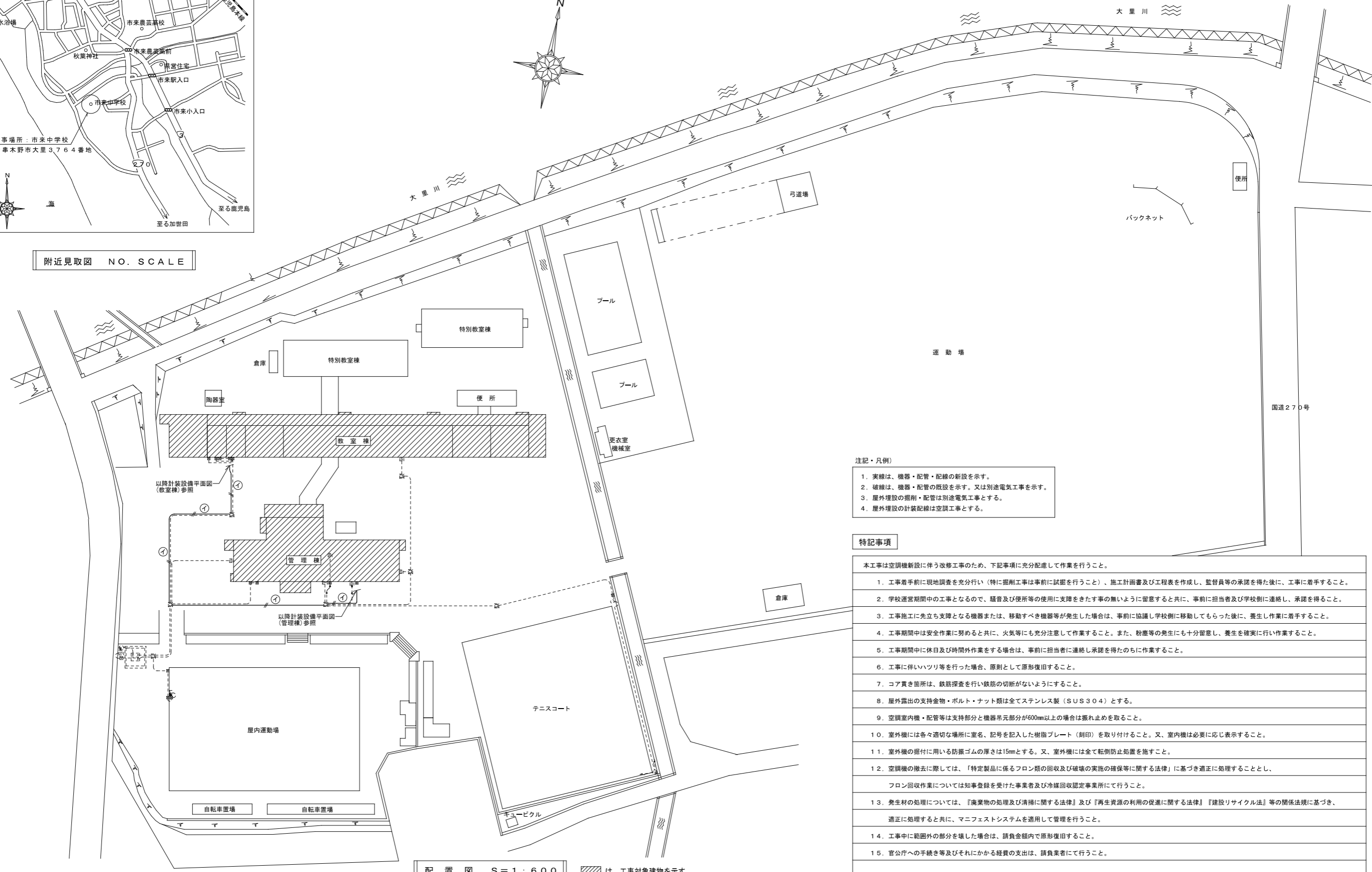
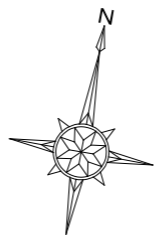


照明器具取付参考立面図 S=1:200

今回天井材解体範囲 (直天となる範囲)



附近見取図 NO. SCALE



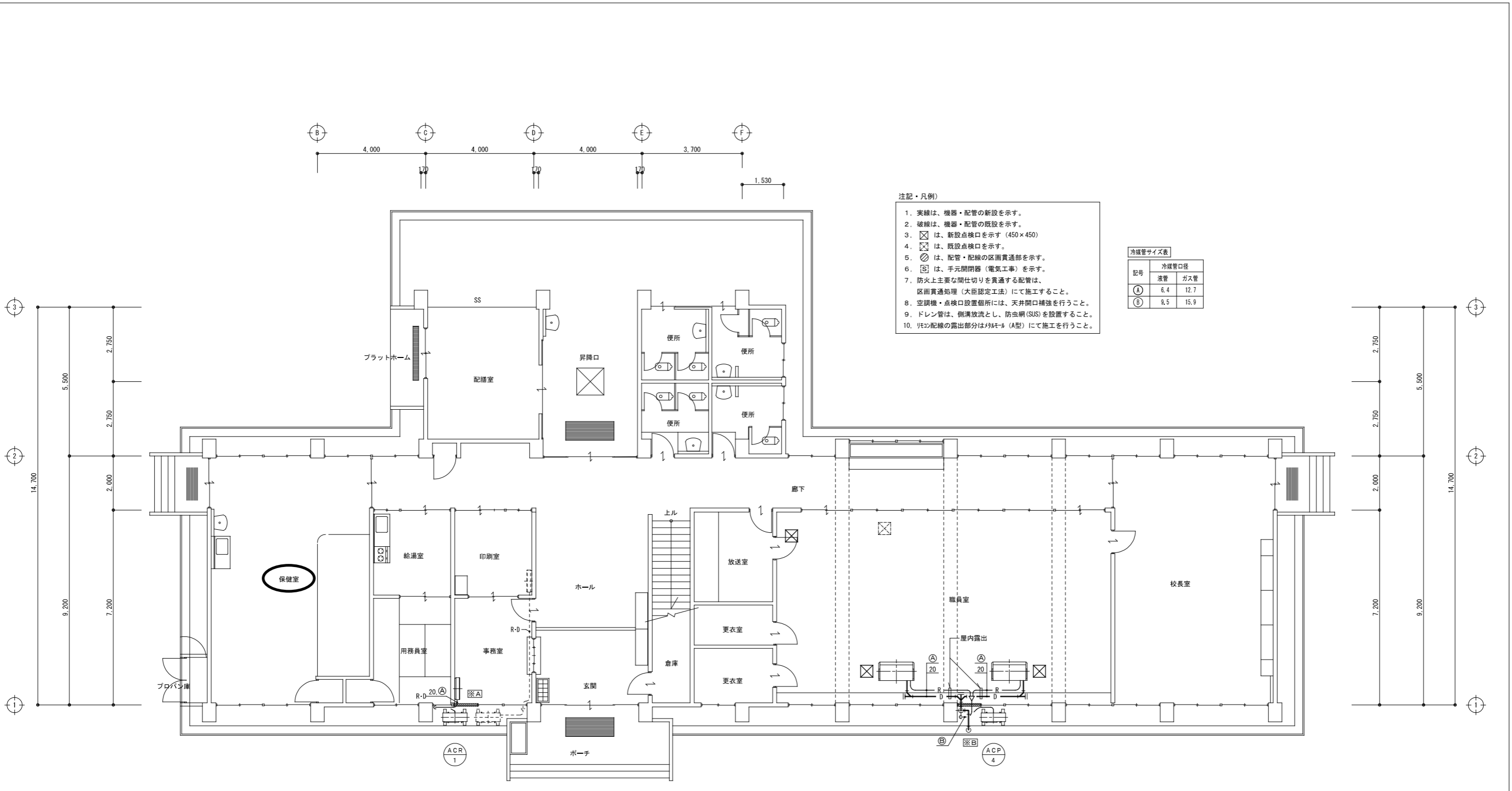
配置図 S=1:600 斜線は、工事対象建物を示す。

- 注記・凡例
1. 実線は、機器・配管・配線の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。又は別途電気工事を示す。
 3. 屋外埋設の掘削・配管は別途電気工事とする。
 4. 屋外埋設の計装配線は空調工事とする。

特記事項

- 本工事は空調機新設に伴う改修工事のため、下記事項に充分配慮して作業を行うこと。
1. 工事着手前に現地調査を充分行い（特に掘削工事は事前に試掘を行うこと）、施工計画書及び工程表を作成し、監督員等の承諾を得た後に、工事に着手すること。
 2. 学校運営期間中の工事となるので、騒音及び便所等の使用に支障をきたす事の無いように留意すると共に、事前に担当者及び学校側に連絡し、承諾を得ること。
 3. 工事施工に先立ち支障となる機器または、移動すべき機器等が発生した場合は、事前に協議し学校側に移動してもらった後に、養生し作業に着手すること。
 4. 工事期間中は安全作業に努めると共に、火気等にも充分注意して作業すること。また、粉塵等の発生にも十分留意し、養生を確実にし作業すること。
 5. 工事期間中に休日及び時間外作業をする場合は、事前に担当者に連絡し承諾を得たのちに作業すること。
 6. 工事に伴いハツリ等を行った場合、原則として原形復旧すること。
 7. コア貫き箇所は、鉄筋探査を行い鉄筋の切断がないようにすること。
 8. 屋外露出の支持金物・ボルト・ナット類は全てステンレス製（SUS304）とする。
 9. 空調室内機・配管等は支持部分と機器吊元部分が600mm以上の場合は振れ止めを取る。
 10. 室外機には各々適切な場所に室名、記号を記入した掛簡プレート（刻印）を取り付けること。又、室内機は必要に応じ表示すること。
 11. 室外機の据付に用いる防振ゴムの厚さは15mmとする。又、室外機には全て転倒防止処置を施すこと。
 12. 空調機の撤去に際しては、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき適正に処理することとし、フロン回収作業については知事登録を受けた事業者及び冷暖回収認定事業所にて行うこと。
 13. 発生材の処理については、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』及び『再生資源の利用の促進に関する法律』『建設リサイクル法』等の関係法規に基づき、適正に処理すると共に、マニフェストシステムを適用して管理を行うこと。
 14. 工事中に範囲外の部分を壊した場合は、請負金額内で原形復旧すること。
 15. 官公庁への手続き等及びそれにかかる経費の支出は、請負業者にて行うこと。

備考	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検印	設計年月日	工事名	中学校空調設備及び受変電設備整備事業（市来中学校 機械）	図面番号
	株式会社 ナック	検 担 製 図	H29.11			
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		縮 尺	図面種類	付近見取図、配置図	M-02
	〒890-0014 鹿児島市早稲田2丁目5番17号 代表取締役 小島真史		A2 1:600			



- 注記・凡例)
1. 実線は、機器・配管の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。
 3. \boxtimes は、新設点検口を示す (450×450)
 4. \boxtimes は、既設点検口を示す。
 5. \odot は、配管・配線の区画貫通部を示す。
 6. S は、手元開閉器 (電気工事) を示す。
 7. 防火上主要な間仕切りを貫通する配管は、区画貫通処理 (大臣認定工法) にて施工すること。
 8. 空調機・点検口設置個所には、天井開口補強を行うこと。
 9. ドレン管は、側溝放流とし、防虫網 (SUS) を設置すること。
 10. リモ配線の露出部分はタモル (A型) にて施工を行うこと。

記号	冷媒管口径	
	液管	ガス管
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9

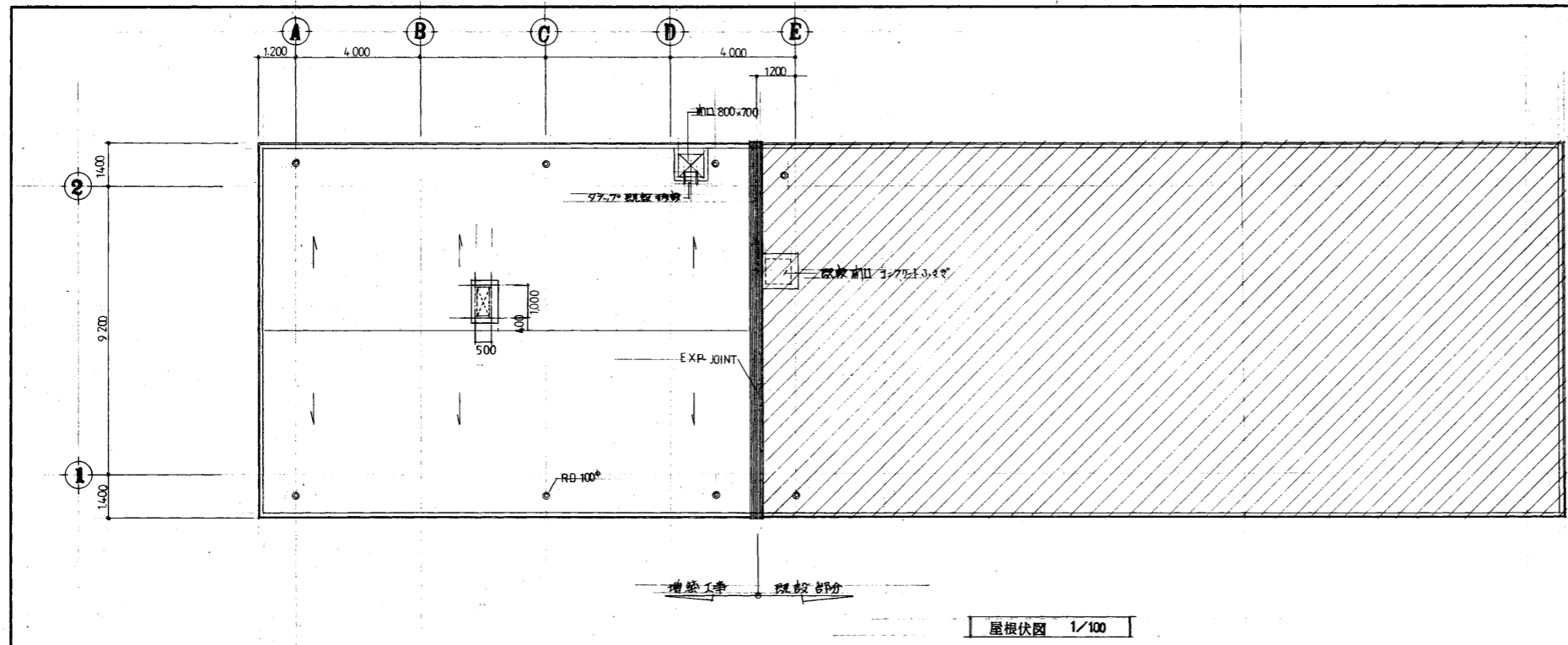
- 空調整備凡例
- 既設改修** (Circled)
 - 新設** (Rectangular)

※照明は全体が改修対象

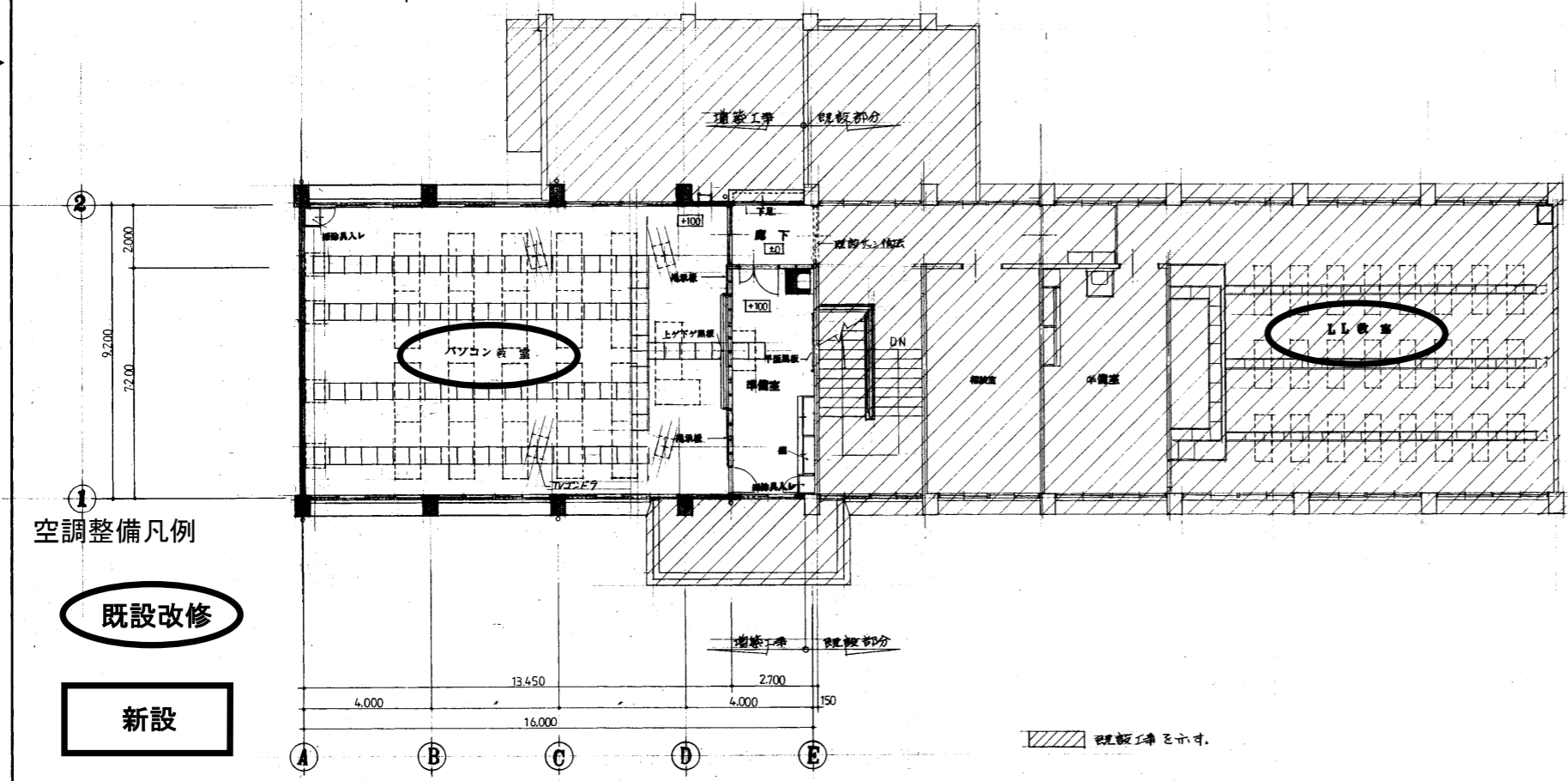
1階平面図 S=1:100

- ※A は、窓ガラスをアルミパネルに取替後貫通処理を示す (H¹ 枠サイズ900×600H)
- ※B は、窓ガラスをアルミパネルに取替後貫通処理を示す (H¹ 枠サイズ750×550H)

備考	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検印	設計年月日	工事名	中学校空調設備及び受変電設備整備事業 (市来中学校 機械)	図面番号
	株式会社 ナック	検 担 当 製 図	H29.11			
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		縮尺			
	〒890-0014 鹿児島市早稲田2丁目5番17号 代表取締役 小島真史		A2 1:100	図面種類	空調設備1階平面図 (管理棟)	M-04



屋根伏図 1/100



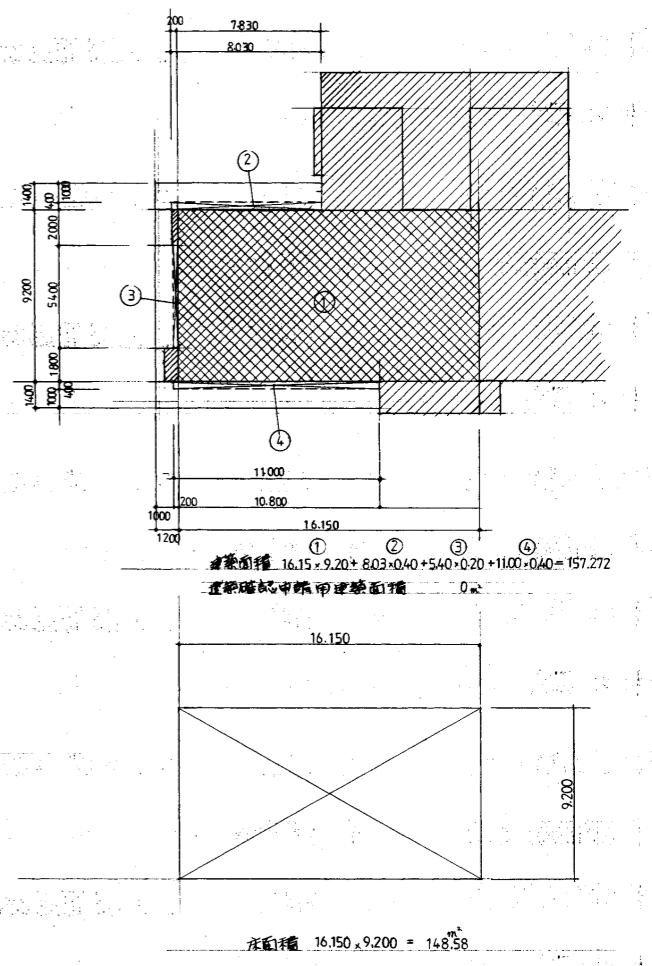
2階平面図 1/100

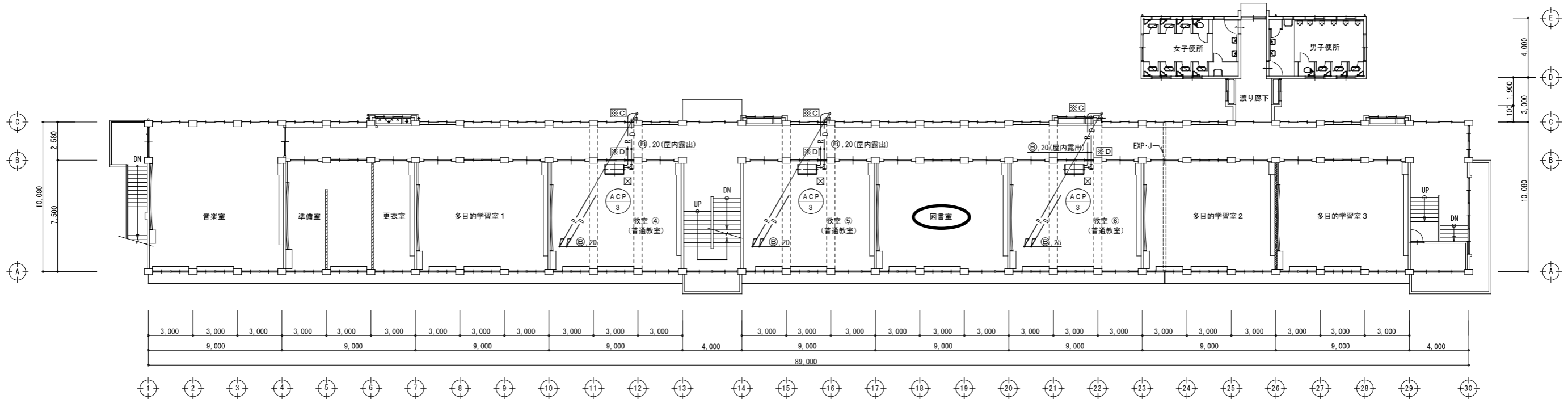
空調整備凡例

既設改修

新設

※照明は全体が改修対象



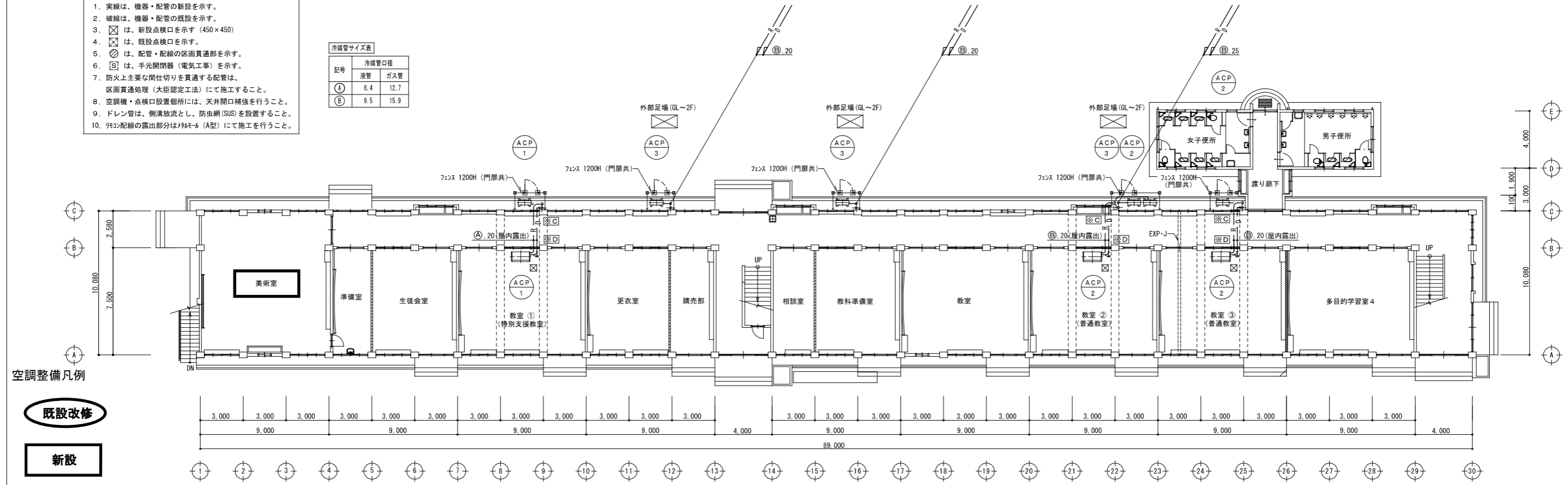


2階平面図 S=1:200

- 注記・凡例
1. 実線は、機器・配管の新設を示す。
 2. 破線は、機器・配管の既設を示す。
 3. \boxtimes は、新設点検口を示す (450×450)
 4. \boxtimes は、既設点検口を示す。
 5. \odot は、配管・配線の区画貫通部を示す。
 6. \square は、手元開閉器 (電気工事) を示す。
 7. 防火上主要な間仕切りを貫通する配管は、区画貫通処理 (大臣認定工法) にて施工すること。
 8. 空調機・点検口設置箇所には、天井開口補強を行うこと。
 9. ドレン管は、側溝放流とし、防虫網 (SUS) を設置すること。
 10. 配線の露出部分は、ケーブル (A型) にて施工を行うこと。

冷媒管サイズ表

記号	冷媒管口径	液管	ガス管
A	6.4	12.7	
B	9.5	15.9	



1階平面図 S=1:200

- \boxtimes C は、窓ガラスをアルミパネルに取替後貫通処理を示す (h¹ 枠サイズ500×750H)
- \boxtimes D は、窓ガラスをアルミパネルに取替後貫通処理を示す (h¹ 枠サイズ500×650H)

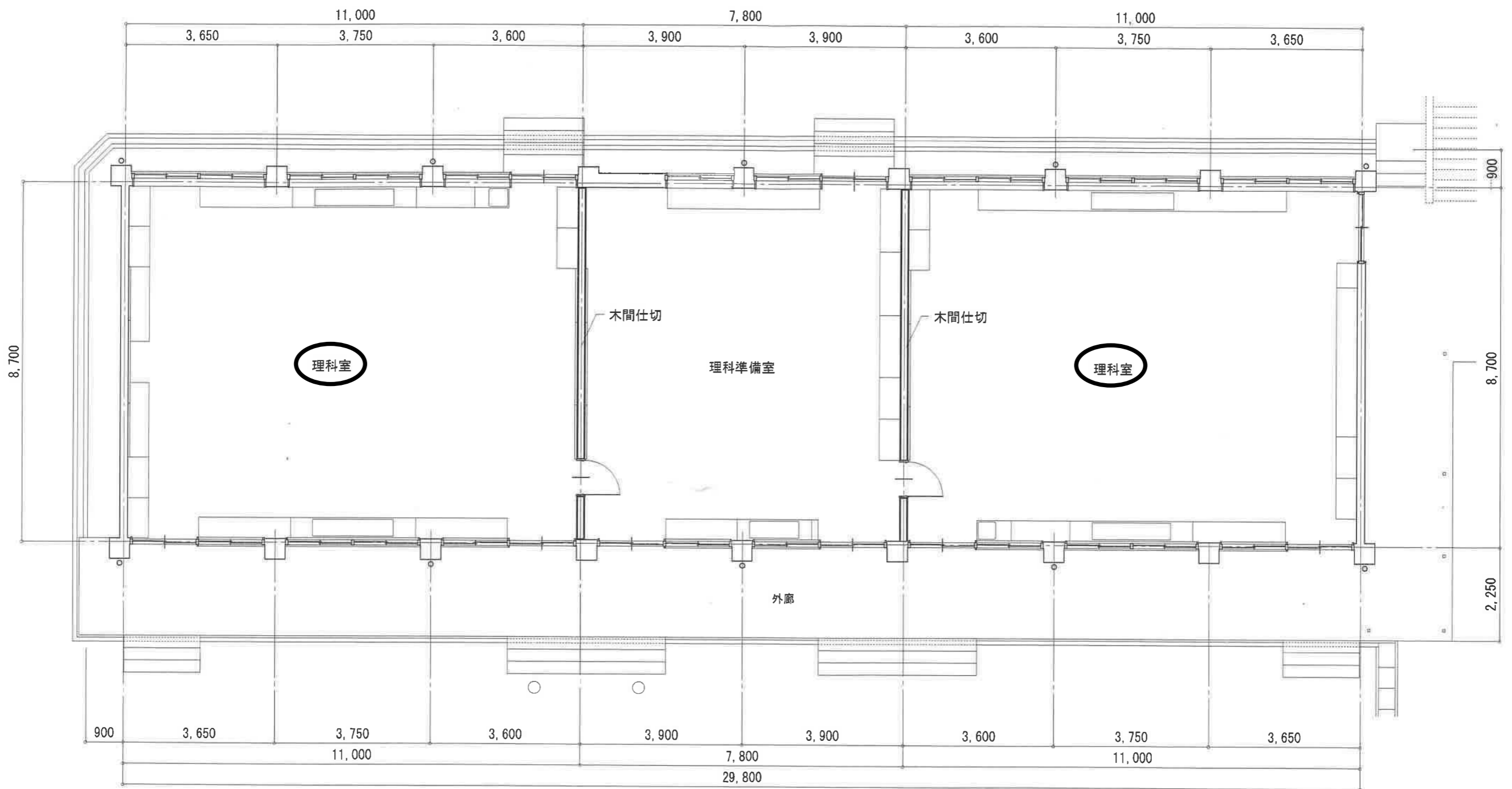
空調整備凡例

既設改修

新設

※照明はLED改修済 (対象外)

編 号	一級建築士事務所 知事登録1-24-185号	検 印	設計年月日	工 事 名	中学校空調設備及び受変電設備整備事業 (市来中学校 機械)	図面番号
	株式会社 ナック	検 図 担 当 製 図	H29.11			
	一級建築士登録番号102867号 大角成人		縮 尺	図面種類	空調設備1・2階平面図 (教室棟)	M-05
	〒890-0014 鹿児島県鹿児島市下丁目5番地17号 代表取締役 小島真史		A2 1:200			



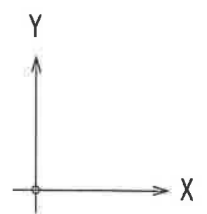
空調整備凡例

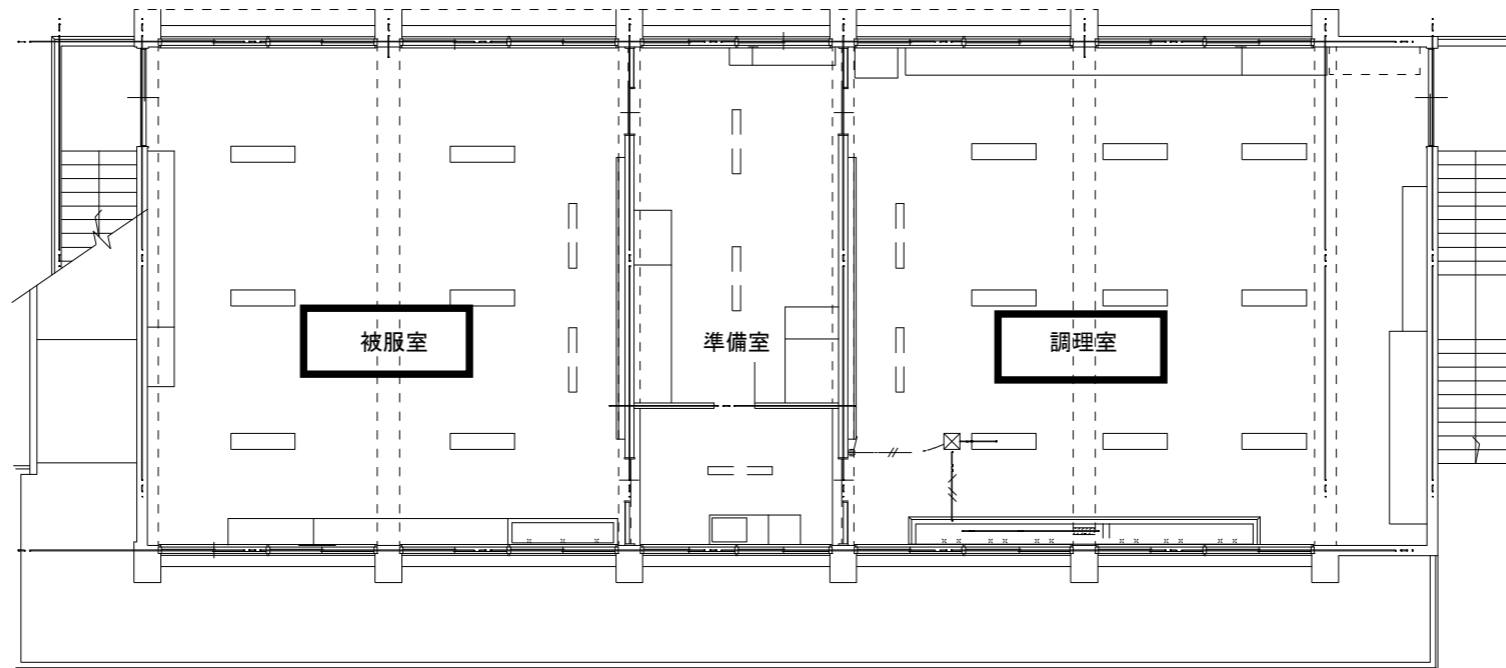
既設改修

新設

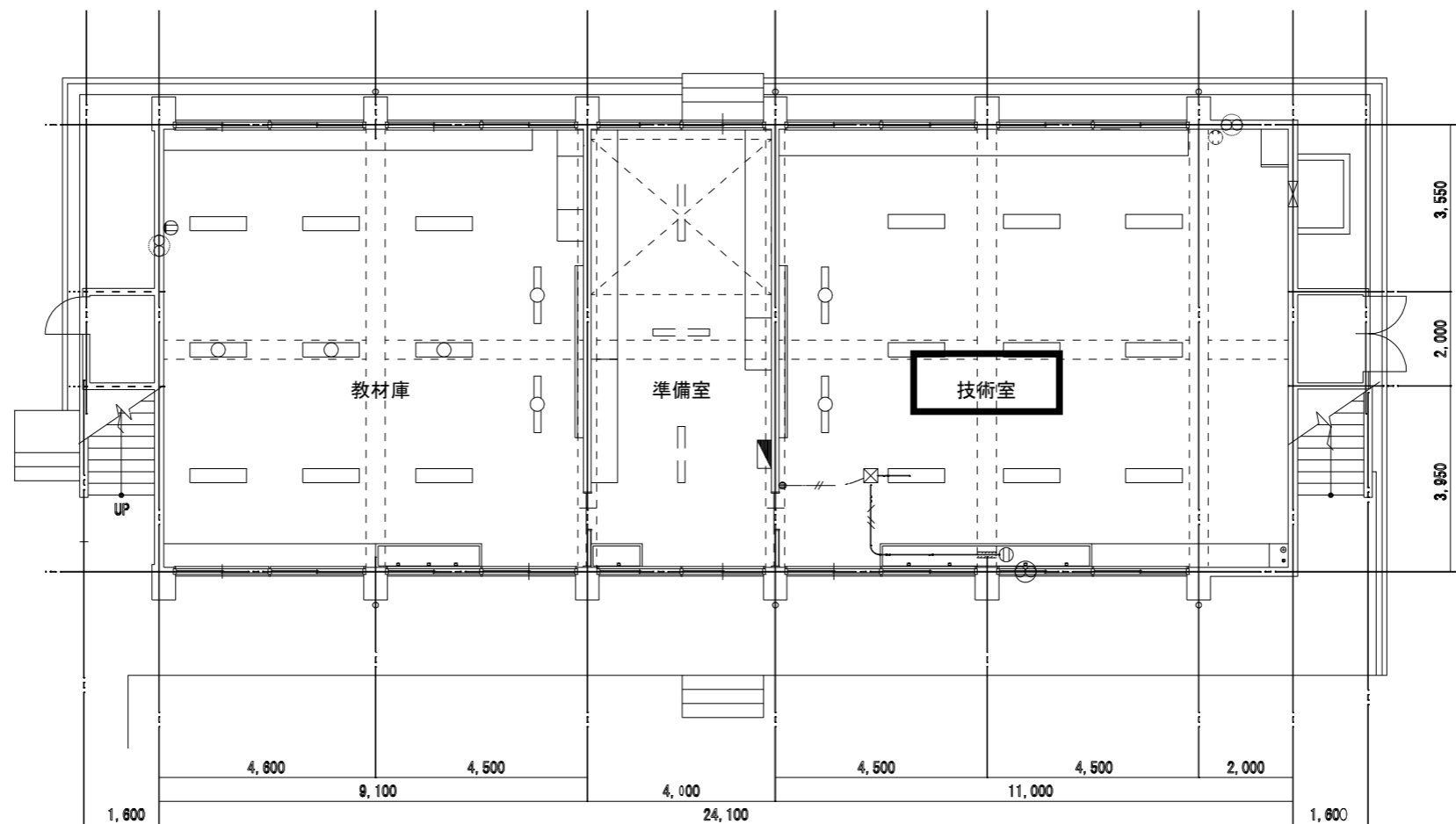
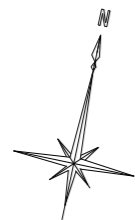
※照明は全体が改修対象

平面図 S=1/100





2階平面図



1階平面図

空調整備凡例

既設改修

新設

※照明は全体が改修対象

SV Nakazato Design Office
一般建築士事務所
中里建築設計事務所

一般建築士事務所登録番号：第1-21-10号
〒998-0031
鹿児島県いちき串木野市東島平町230番地
TEL FAX 0998-32-0281

工事名称 市来中学校技術家庭科室棟 耐震補強工事
図面名称 平面図